

Japan

代表：小菅啓子

Email:keikosuge@hotmail.com

www.agapeworld.jp.org (日本語)

Tel:045-262-9471 (自宅)

090-266-3390 (携帯)



England

代表：恵子・ホームズ

Email:agape.kingdom@gmail.com

www.agapeworld.org (英語)

Tel:+44 (0) 20-8686-2478 (自宅)

+44 (0) 7968-057-059 (携帯)

ここ東京は満開だった桜も散って、暖かい日が続き、春本番というところです。

桜前線はどこまで登っていったのでしょうか？皆さま、元気にお過ごしのことと存じます。

前はニュースレターを12月のクリスマスに合わせて出しましたが、今年はイースターがいつもより早かったこともあり、イースターに合わせて出すことが出来ず、ちょっと遅れての発行です。

まずは、ロンドンの恵子・ホームズさんから嬉しいお便りが届きましたので、ご報告します。

ロンドンの FEPOW 会長であられたフレッド・リヤル氏のご葬儀に参列されたそうです。そして、その式で新しいお二人の元 POW の方に会われたそうです。

また、来年日本に来ることを希望している元 POW のダニエルさんとも最近お会いしたそうです。

引き続き、彼女の活動のためのお祈り、ご支援をお願いします。

ロンドン FEPOW Club 会長の葬儀にて (恵子・ホームズ)

いつも皆さまのお祈りありがとうございます。この度、神様が祈りに答えてくださり、素晴らしい喜びの収穫がありましたので報告します。イエス様を賛美し、感謝します。

北ロンドンに住んでいたロンドン元捕虜クラブの会長、フレッド・リヤル氏が亡くなり、4月3日に葬儀がありました。当日は非常に寒い日で、太陽はほんの少しの間顔を見せてくれましたが、すぐにどんよりとした厚い雲に飲み込まれてしまいました。

フレッドと私は長い知り合いでした。元捕虜の人たちのホリデーなどに頻繁に参加していた私に、彼はいつもとても親切にしてくれていました。当時は周囲の厳しい視線の中での活動でしたから、彼にどれだけ慰められ励まされたことでしょうか。

彼と奥さんのマーガレットは Agape World の和解の旅に参加したかったのですが、お医者さんに止められていました。彼は長い間体が弱かったのです。葬儀には多くの人が集まりました。彼は本物の英国紳士でしたので、彼を尊敬する人が沢山おられました。賛美歌が流れる教会では、彼の96年の生涯を感謝し、祝う式が厳かに持たれました。そのあとで近くのゴルフクラブで軽食の集まりがありました。

元捕虜の方たちも4人来られていました。そのうちのお2人には今回初めてお会いしました。一人は、チェルシー・ペンショナーで、独特のきれいな赤い服を着ていました。皆さんの中にはご存知の方も多いのでは？彼らの住んでいるチェルシー・ホスピタルを訪問した方々もいますね。彼の名前はダグラスといいます。95歳。「あなたの活動は知っていたが、以前は反対だった。しかし、時が経つと共に私の気持ちもやわらかくなった」。過去を詫びた私に、彼はとても親しげに話してくれました。「話しかけてくれてありがとう。私の所にいつでも来て下さい。大歓迎しますよ。電話で何時にくるか知らせてくれればその日は空けておくよ」と言って、名刺をくれました。



ダグラスさんと

私に差し出してくれたその手をしっかり握って握手しました。そばに居た娘さんに、「今は友達だよ」と嬉しそうでした。娘さんも喜んでいました。彼はサイゴンで捕虜でした。「日本兵には決して逆らわなかった。サイゴンではフェアな取り扱いを受けた」。

もう一人は、アラン・ルイス氏で彼はタイメン鉄道で働かされていました。現在 94 歳。彼は家族や親族の方々と語り合っていました、そこへ行って謝りました。彼は驚くと同時に「How sweet of you.」と言って、涙を浮かべました。“ごめんなさい”は癒しの言葉ですね。



ルイスさん

しばらく彼と話すことができました。住所も教えていただきました。「手紙を書きますね」と言ったらとっても喜んでいました。自分で来ることができない元捕虜たちは、家族がとても大事にして付き添っていました。帰りはアランの息子さんの車で最寄の駅まで乗せていただきました。

残り少なくなってゆく元捕虜の人たち、新しい人にめぐり合わせてくださった神様に心から感謝します。

以下は恵子さんから日本の皆さまにお願いです。よろしくご協力お願いします。

日本からおじいちゃんたちに贈り物をなさりたい方にお願いします。
物を送られるときは、必ず**贈り物 (gift)** であることを表示してください。
また**値段の表示**を入れるときは少ない金額にしましょう。
多くの方から聞いたのですが(私も経験しました)、税金と手数料を受け取り側が払わされることがあります。送られる方は **Gift** の表示に、しっかり、しるしをつけてくださいね。

・恵子さんは今年7月に来日します。8月20日以降は、時間が取れるとのこと。日本での集会・会合や、ミーティングのスケジュール調整は事前に、小菅さんまたは恵子さんに直接お問い合わせください。

・個人的なことで申し訳ありませんが、私たちは娘の出産支援のため、4月末から5月一杯米国に行って来ます。献金の領収書発行や、お礼状が遅くなるかもしれません。前もってお詫びします。

支援会 小堀 洋志、 豊代子

・次ページに会計報告を載せてあります。

2013年度（1月から3月） 会計報告

収入		支出	
前年度より繰越	333,403		
1月（献金）	106,000	活動費	30,000
2月（献金）	63,000	ホームページ（1月～4月）	24,000
3月（献金）	82,000	事務費・慶弔費	11,905
銀行利子	11		
		次期繰越	518,509
合計	584,414	合計	584,414

お断り：昨年末に会計を引き継ぎましたので、その時点以降の会計報告となっております。
その時点での繰越金は、銀行通帳等で確認済みです。

特別指定献金：

昨年度のPOWsの日本訪問プロジェクトに対しては、以下の特別指定献金がありました。ありがとうございました。

3口：100万円、50万円、20万円

昨年度からの献金者名

教会・団体：

本郷台キリスト教会、ホームチャペル・エリム、愛のいずみキリスト教会、久遠キリスト教会、大野キリスト教会、泉栄光教会、主イエスキリスト教会、魚津教会、八千代福音キリスト教会、泉が丘教会、活けるキリストー麦西宮教会、宝塚チャペル、東京ベイインターナショナルチャーチ、アライズ横浜教会、聖望学園、関東学院大学宗教センター、啓明学園、山麓句会、中国日本訪問チーム、横浜岡村教会（サマリヤ会）

また、多くの個人献金して下さった方々に心より感謝申し上げます。

アガペワールド支援会（代表 小堀洋志）

195-0061 東京都町田市鶴川1-17-9 小堀方

Tel/Fax：042-810-5481 メール：kobori531@jcom.home.ne.jp

支援金送り先：名義は「アガペワールド」支援会

*郵便振替：00180-9-679184 青色振り込用紙を用意しています。

*ゆうちょ銀行：記号 10040 番号 29475731

*三菱東京UFJ銀行：普通口座 鶴川支店（233）番号 0319665